

産業建設委員会会議録

=====
日時 令和8年2月10日（火曜日）

午前10時39分から午前10時52分まで

場所 第4委員会室

日程

- 1 開会
 - 2 委員長挨拶
 - 3 付託された議案の審査
(1) 議案第2号 令和7年度土浦市水道事業会計補正予算（第3回）
 - 4 その他
 - 5 閉会
-

出席委員（8名）

委員長 今野 貴子
副委員長 吉田 直起
委員 竹内 裕
委員 寺内 充
委員 海老原 一郎
委員 平石 勝司
委員 下村 壽郎
委員 島岡 宏明

説明のため出席した者（4名）

産業経済部長 羽成 健之 建設部長 渡辺 善弘
商工観光課長 佐々木 啓 水道課長 滝田 昌暁

傍聴者0名

事務局職員出席者 古宮 英剛

○今野委員長 ただ今から産業建設委員会を開催いたします。委員会に付託された議案の審査となります。議案第2号令和7年度土浦市水道事業会計補正予算（第3回）について、説明をお願いします。

○滝田水道課長 水道課でございます。13ページをお願いいたします。議案第2号令和7年度土浦市水道事業会計補正予算(第3回)をお願いいたします。水道事業会計の補正につきましては、収益的収入及び支出にそれぞれ157万円を増額するものでございます。内容につきましては、重点支援交付金を活用いたしました、水道の基本料金を来年度減免するためのシステム改修料でございます。説明は以上となりますが、先ほどの指摘事項につきまして、資料で説明しますので、よろしくお願いいたします。資料の場所でございますが、ホーム画面に戻っていただき、「産業建設委員会」「令和8年」「2月10日」「水道の基本料金減額時の検針票の表記について」をお願いいたします。事前委員会の時にお話がありました、検針票に表示する案でございますが、一番下の赤枠の場所に30文字以内で掲載可能であるということから、今回、家事用基本料金450円(税抜)を無料化実施期間(4月から9月)と掲載予定でございます。資料のほうには、無料実施中という形だったのですが、無料化実施期間という形で修正したいと思っております。参考でございますが、黒枠が実施月、これが4月から9月という形になります。緑枠が用途で家事用のほか団体用、工業用、営業用、臨時用がございます。つぎに、黄色の枠が水道料金で、税込みの価格となっておりますが、これは古いデータのものでして、現在の表示は、二段になり、下に消費税10%の記載が水道料金、下水道使用料、請求予定額それぞれにございます。今回対象の家事用を御利用の方は、実質495円減額した金額の請求となります。その他の広報ですが、商工観光課に協力をいただき、全市民へ発送するデジタルクーポンの通知文の中にも掲載し、今回の施策を広く周知する予定でございます。あと、市長のメッセージも今予定してございますので、よろしくお願いいたします。以上です。

○今野委員長 ありがとうございます。この件に関しては、御質問等はございますか。

○竹内委員 これはこの間の事前委員会で、利用者が減免されているんだと感じるにはどうすればいいかという質問をして、第一環境が領収書、請求書の発送元だからよく相談して、それを見れば、今減免中だから通常よりも安いんだというふうにしたら、市民が分かるんじゃないのと言ったんですが、それが具体的にこうなったわけですか。

○滝田水道課長 そのとおりでございます。

○竹内委員 100点です。

○今野委員長 本当に分かりやすくなったと思います。

○海老原委員 確認ですが、当然のことだと思うんだけど、4月から9月はいいんだけど、10月になったら間違いなく消すようなシステムなのかな。

○滝田水道課長 そのようなシステムになってございます。

○今野委員長 この件に関して、ほかに御質問はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○今野委員長 それでは、採決をいたします。議案第2号令和7年度土浦市水道事業会計補正予算(第3回)について、原案どおり決することに、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○海老原委員 すいません。土浦市内でこれの恩恵を受けない世帯もあるよね。水道料金に関して、あるのかどうかを確認したい。

○滝田水道課長 一般の家庭であれば大体の所が家事用という形でございますので、一般世帯では大丈夫ですが、実際に会社などを運営している方だと、営業用になっている形であれば、その方には申し訳ないのですが、外れてしまうような形になります。

○海老原委員 聞きたかったのは、前に組合形式でやっている水道があったと思うんだけど、今はなくなったのかな。

○滝田水道課長 申し訳ないです。対象にはならない形です。

○今野委員長 よろしいですか。ほかにございますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○今野委員長 それでは、議案第2号は原案どおり決しました。委員会に付託された議案の審査は以上となりますが、委員長報告書については、いかがいたしますか。

(「委員長一任で」と呼ぶ者あり)

○今野委員長 分かりました。以上で所管の執行部から説明を終わりましたが、その他、執行部からございますか。

○佐々木商工観光課長 商工観光課でございます。急遽カードを配らせていただきました。こちらのカードは6種類ございます。裏面には公式のInstagramに飛ぶ二次元バーコードと、あともう一つはTXの取組ということで、観光課の中にTX延伸の二次元バーコード、土浦市のTXの延伸の部分に飛ぶようなカードになってございます。こちらの活用でございますが、急遽という部分で18日に土浦市でTX延伸のシンポジウムを開催いたします。まず、そこで皆さんにお配りしたいと考えてございます。それに加えて、それ以降の観光イベント、具体的には桜まつりなどといったイベントで、皆さんにPRをしていきたいと考え、作ったものでございます。以上でございます。

○今野委員長 ありがとうございます。この件に関しては、御質問等はございますか。

○海老原委員 この裏に、未来をつなぐTX茨城県内延伸の早期実現とあって、これを茨城県ではなくて、土浦への延伸にはできないのかな。

○佐々木商工観光課長 すいません。これは内部でも検討や調整をした中で、ホームページには土浦延伸と載っているのですが、県全体で延伸を進めていくという、そんな形の文言にしたほうが良いのではないかという話になって、こういう形にさせていただいたものでございます。

○海老原委員 ということは、2月18日は県南の市町村には声を掛けているということ。

○佐々木商工観光課長 その辺までは確認しておりません。申し訳ありません。

○寺内委員 佐々木課長。土浦駅の延伸をPRするのに、茨城県の延伸のことを言ったって、プラスにはならないんじゃないの。土浦の桜まつりとかに、TXを茨城に延伸するから皆さん協力してくださいではなくて、是非土浦の駅へ延伸するためにとやるのが普通じゃないの。誰が考えたってそうではないかと思うんだ、せっかく作るのであれば。土浦のPRで配るのに、何で茨城県の延伸のことを言わないといけないの。最初にあるのは、土浦延伸のことだと思うんだよ。そういうところをちゃんとやらないと。議会のほうでTXの特別委員会を設置して、とにかくみんなの後押しをして、土浦まで早く延伸させようとしているのに、茨城県延伸なんてやられたのでは、全然違うのではないかと思うんだよ。だから、配るんだったら、ミスプリントだからということで、作り直してやるぐらいの気持ちがないよ。後ろを見て、これは土浦の延伸だからみんな協力してよというのが、茨城県の延伸だからなんて言ったら、土浦駅の延伸は全然薄まってしまう。だから、本当にいろいろな所でPRをするのだったら、土浦の延伸のために協力してくださいとしたほうが良いんじゃないかなと思うんだけど、これでずっと押し進めていくわけ。茨城県で。

○佐々木商工観光課長 これは第1弾に作成したものでございまして、すいません、その辺をしっかりと踏まえて、対応していきたいと考えてございます。御意見のほうありがとうございます。申し訳ございませんでした。

○寺内委員 意見ではないよ。これを変えろと言っているんだよ。第1弾ではないよ。第1弾が茨城県で、第2弾が土浦市なの。そうではないだろうよ。だから、もしかしたらこれを変えなくてはならないのかなと、変えてくださいって言っているんだよ。意見ではないよ。本当に桜まつりとかに配りたいとやっているんだしたら、その時に土浦延伸をお願いしますというのが担当課のやることではないのかい。だから、それをやるかやらないかなんだよ。それではなかったら、それができるまでは配らなくていいよ。

○佐々木商工観光課長 シールを貼るのが良いのか悪いのかというのがありますが、何かしら対応できるのかできないのか、お時間いただければと思います。すいません。何かしら手だてがあるのかを考えさせていただければと思います。

○下村委員 茨城県と入れているけれど、茨城県から何か予算をもらって、この中に反映しているわけですか。

○佐々木商工観光課長 茨城県からの予算はもらっておりません。市の予算でございます。

○下村委員 もらっていないのなら、寺内委員のおっしゃることも十分に御理解をしていただいて、実施していただきたいなと思います。

○今野委員長 ほかにはございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○今野委員長 それではお疲れ様でございました。以上で、産業建設委員会を閉会します。